

2019年6月1日現在
熊本県では当院のみ実施

リンパ管シンチ について



放射線科
特殊撮影主任
高倉 清悟

核医学検査について

非常に微量の放射線を出すお薬を注射し、ガンマカメラという特殊なカメラで体の中を撮影します。検査用ベッドの上で静かに横になっていただき、多くの検査は30分程度で終了するので、患者さまにとっては苦痛の少ない検査法です。



ガンマカメラ

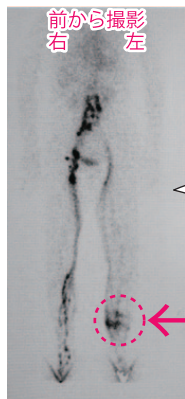
リンパ管シンチについて

浮腫がある部分のリンパ管の形や働き、むくみの度合いを知るための検査です。足のむくみの患者さまは左右両方の足の親指と人差し指のつけ根、腕のむくみの患者さまは左右両方の手の親指と人差し指のつけ根に、微量の放射線を出すお薬を皮下に注射します。右と左に注射することで、むくんでいるほうとそうでないほうの違いがわかります。皮下に注射するので、人によっては痛みを感じるがありますが、少量(0.15mlほど)なので、注射はすぐ終わります。お薬はリンパ管に取り込まれます。専用ベッドに寝ていただいて、ガンマカメラで撮影すると、体の中でリンパ液がどのように流れているかを目に見える状態で観察することができます。

静脈性の浮腫などリンパ浮腫以外の病気との区別が可能で、進行の度合いを示す病期の判定にも役に立ち、手術適応や治療効果を判断する上で重要です。国際リンパ学会でも推奨されている検査法です。



リンパ管シンチグラフィーによるリンパ管機能の評価



【下肢リンパ管シンチ】

右に比べて、
左は淡く映っています
(左下肢のリンパの流れの低下)

お薬が集まって、あまり流れていません。(リンパの流れのうっ滞)

検査時間について

検査時間は、注射をした後、30分、60分、90分と時間をあけて、それぞれ15分間ほど、検査用ベッドに寝ていただきます。リンパ液の流れが全て写ったら、検査が終わりになりますが、リンパ液の流れは人によって異なりますので、90分より後に撮影したり、リンパ液の流れを促すために、無理しない程度にマッサージをしたり、歩いたりしていただきます。

検査の注意事項について

- 撮影中は、15分ほど体を動かさないで下さい。
- 検査に使う薬は検査日当日しか使えないため検査予定に合わせて用意をします。直前のキャンセルは難しいため、確実に来られる日を予約して下さい。

放射線の被ばくについて

放射線を出す薬を使用しますが、ごく微量であり、被ばくの心配はありません。また、体内の放射線は短時間のうちに、少なくなり排泄されてなくなります。

くす通信

第221号
2019年7月1日

国立病院機構熊本医療センター 発行

専門看護師より

「リンパ浮腫」について

放射線科より

熊本県では
当院のみ実施
2019年6月1日現在

国際リンパ学会推奨

「リンパ管シンチ」について



7月

「くす(樟)」の由来について

くす(樟)は常緑の広葉樹で、熊本城内に多く見られます。種々の精油成分を含み、良い香りがします。樟脳をはじめ様々な薬用成分が抽出されるなど有用な薬用樹でもあります。また、くすし(薬師)とは、医師のことを指し、くすしぶみ(薬師書)は医術に関する書物のことを言います。本誌はこの「くす」にあやかり、健康な生活を送るために情報を提供しております。お気軽にお読み下さい。

リンパ浮腫外来



リンパ浮腫外来は、形成外科部長大島医師、リンパ浮腫複合的治療技術者安永がん看護専門看護師と外来看護師が担当しています。

リンパ浮腫外来は、毎週月曜日午後 13 時 00 分～ 16 時 30 分の予約制となっています。初回診察で問診や計測、必要に応じてエコーやリンパ管シンチなどの検査を行い診断されます。

リンパ浮腫と診断された場合、その程度に合わせて外来や入院で複合的治療を行います。

入院の場合、原則として上肢リンパ浮腫は 10 日間、下肢リンパ浮腫は 14 日間のプログラムで圧迫しながらの運動療法を行い、スキンケア、弾性ストッキングの履き方や、リンパドレナージの方法を覚えられます。リンパ浮腫は治りにくいいため、自分のケアを自分でできることはとても重要です。



リンパ浮腫

「リンパ浮腫」 について

国立病院機構熊本医療センター
副看護師長
がん看護専門看護師

安永 浩子
やすなが ひろこ



1. リンパ浮腫とは？

体の中には、「リンパ管」と呼ばれる管があり、そのリンパ管には「リンパ液」という液体が流れています。リンパ管の通過点に「リンパ節」があり、手術でリンパ節を切除したり放射線治療によって、リンパの流れが障害を受けると、皮膚の下にリンパ液が溜まってしまいます。これが「リンパ浮腫」です。

2. リンパ浮腫の症状

症状は、静脈が見えにくい、皮膚のしわが寄りにくくなる、腕や脚がだるい、重い、疲れやすい、指で押すとあとが残る、皮膚が乾燥しやすい、硬くなる、毛深くなる、関節が曲がりにくいなどがあげられます。

3. リンパ浮腫の治療

リンパ浮腫は、一度発症すると治りにくいという特徴があります。発症後は早い時期から治療を始め、悪化を防ぐことが重要です。

治療は、①スキンケア、②リンパドレナージ、③圧迫療法、④圧迫しながらの運動療法、⑤日常生活で気をつけること等を組み合わせた【複合的治療】を行います。当院では、外科治療（静脈とリンパ管を繋げる吻合術など）も行っていますが、その場合も複合的治療は必要です。

【複合的治療】



① スキンケアとは

- 皮膚を傷つけない：虫刺され、深爪、日焼け、けがに注意します。
- 皮膚の潤いを保つ：保湿クリームで潤いを保ちます。
- 清潔を保つ：石鹸の泡で包み込むように優しく丁寧に洗います。



国立病院機構熊本医療センター

- 診察日 月曜日～金曜日
- 休診日 土・日曜日祝日及び振替休日
年末年始（12月29日～翌年1月3日）
- 受付時間 8：15～11：00

〒860-0008 熊本市中央区二の丸 1-5
TEL 096 (353) 6501 (代表)
FAX 096 (325) 2519
HP <https://kumamoto.hosp.go.jp/>

- ※ 形成外科の受付は、月、火、木、金曜日の 13：30～16：30 となります。
- ※ 一部の科では、午後に予約診療を行っています。新患、予約のない方の午後診療は行っておりません。急患はいつでも受診できます。

② 用手的リンパドレナージとは

リンパドレナージは、溜まったリンパ液を正常に働いているリンパ節に誘導する方法で、皮膚をゆっくりずらしていきます。行う際には、専門的な知識や技術を持つ医療者の指導のもとで無理のない範囲で行うことが大切です。



③ 圧迫療法とは

リンパ浮腫の患肢を、弾性包帯（バンテージ）や弾性着衣（ストッキングなど）で持続的に圧迫することにより、リンパ液の流れを良くします。不適切な圧迫療法ではかえって悪化するため、専門的な知識を持つ医療者の指導に従って行いましょう。弾性着衣の費用については、療養費の一部支給が受けられる制度があります。



④ 圧迫しながらの運動

弾性着衣を着けて運動すると筋肉の伸縮がリンパ管に作用し、リンパ液の流れが更に良くなります。圧迫しながら日常生活を送りましょう。

⑤ 日常生活で気をつけること

- むくんでいる脚または腕に負担をかけず、寝る時には少し高く上げます。
- 締め付けない下着や靴を選びます。
- 体重が増えるとリンパ管が脂肪に圧迫されて流れが悪くなります。適正体重を保つことは重要です。

4. リンパ浮腫の合併症

ほうかしきえん

注意すべき合併症として蜂窩織炎があります。症状は、患肢の皮膚に赤い斑点や赤み、熱感がみられ、痛みを伴ったり、38℃以上の高熱が出るなどがあります。このような兆候があらわれたら、リンパドレナージや圧迫などの治療をいったん中断し、安静を保つ、冷やすなどして、できるだけ早く受診しましょう。